

令和3年度 第3回学校運営協議会の会議録

広島県立三原高等学校

開催日時	令和3年10月18日(月)	開催場所	校長室
出席委員	<p>人数：8人          委員氏名(所属・役職等)          船倉 功(本校校長)          清親 亮介(全日制PTA会長)          須賀 貞徳(定時制教育振興会会長)          木村 敏夫(三原市教育委員会教育部長)          有木 浩城(三原市立第三中学校校長)          山成 教史(三原警察署生活安全課長)          舛谷 明倫(三原青年会議所理事長)          戸野 法史(本校同窓会長)</p>		
会議の概要	<p>1 会長挨拶          2 議事          (1)令和3年度学校経営計画自己評価シート(中間評価)について          ○全日制及び定時制における現状及び進捗状況を説明して了承された。          (2)令和5年度入学者選抜における教育目標等について          ○教育目標、育てたい生徒像及び入学者受入方針について説明して了承された。          (3)質疑・応答          ・知識の量を問う評価から思考力、コミュニケーション力を問う時代。高校だけでは難しいので小・中学校との連携が必要。          ・知識はテストが終わると忘れてしまう。社会で必要な協働する力や思考力や判断力を高めていく授業へ改善していくことが必要。高校入試もそのように変わって来ている。          ・定時制を卒業したことを社会がどのように評価をしているのか。キャリアアップの資格としてしっかり評価していただきたい。          ・全国的には少年非行は減少している。学校だけではなく社会全体が安全な社会でなければならない。</p>		
次回開催予定日時	令和4年2月16日(水)		